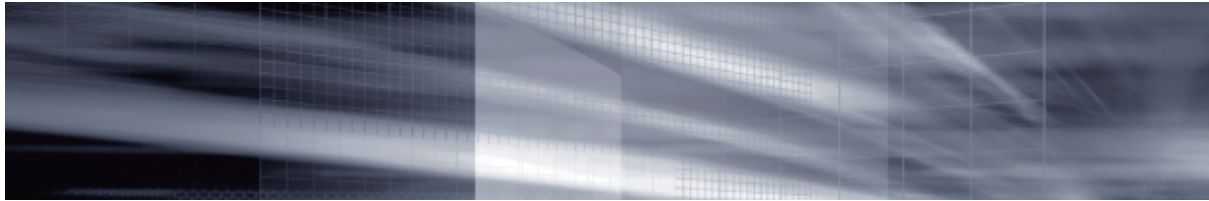



## Endeavor ST170E


# スタートアップガイド Windows 10



**1** 梱包品を確認する  p.2

**2** コンピューターを設置する  p.4

**3** Windowsをセットアップする  p.12

**4** 安全にお使いいただくために  p.15

**情報マップ** 知りたい情報はどこにある?  裏表紙

**本機のユーザーズマニュアルは電子 (PDF) で提供しています。**



電子マニュアルは次の方法でご覧ください。

- 1** デスクトップの「PC お役立ちナビ」アイコンをダブルクリックします。
- 2** 「PC お役立ちナビ」が起動したら、[マニュアルびゅうわ]を選択します。
- 3** 「マニュアルびゅうわ」が表示されたら、見たいマニュアルを選択します。

# 1 梱包品を確認する

はじめに梱包品がそろっているか確認します。万一、梱包品の不足や仕様違いがありましたら、商品お届け後 8 日以内に受付窓口までご連絡ください。詳しくは、[別冊](#)『サポート・サービスのご案内』をご覧ください。

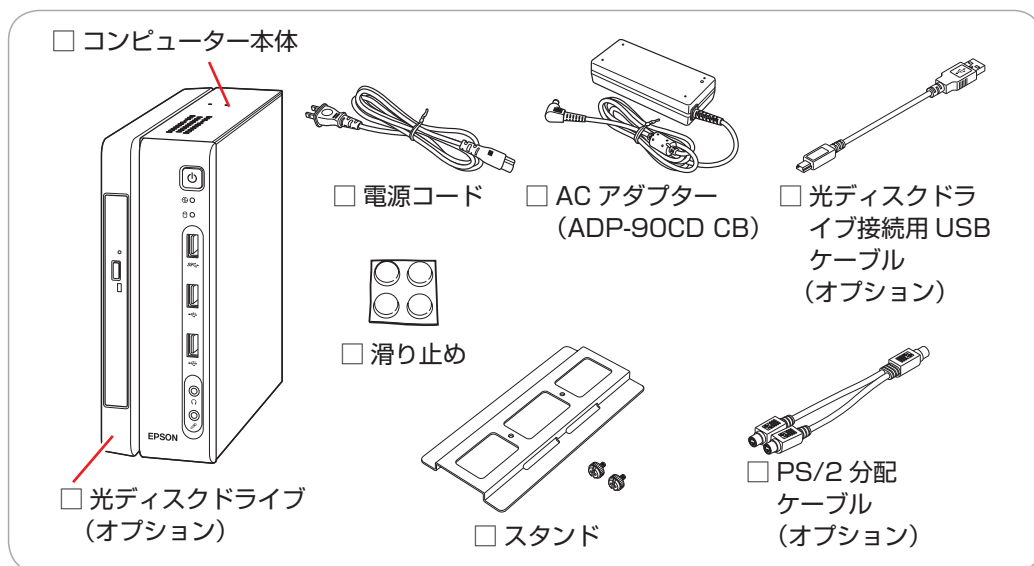


## 参考 保証書について

当社では、ご購入日や保証サービスなどのお客様情報をデータベースで登録・管理しています。このため、保証書は添付されていません。

# 1 ハードウェアを確認する

ハードウェアがそろっているか、確認してください。



※ このほかにもオプション品が添付されている場合があります。オプション品は納品書でご確認ください。

# 2 マニュアルを確認する

マニュアル類がそろっているか、確認してください。

- スタートアップガイド (本書)
- サポート・サービスのご案内

※ このほかにもオプション品のマニュアルが添付されている場合があります。

### <電子マニュアル>

次のマニュアルは電子（PDF）で提供しています。

- ・ユーザーズマニュアル
- ・オプション品のマニュアル

#### 電子マニュアルの表示方法

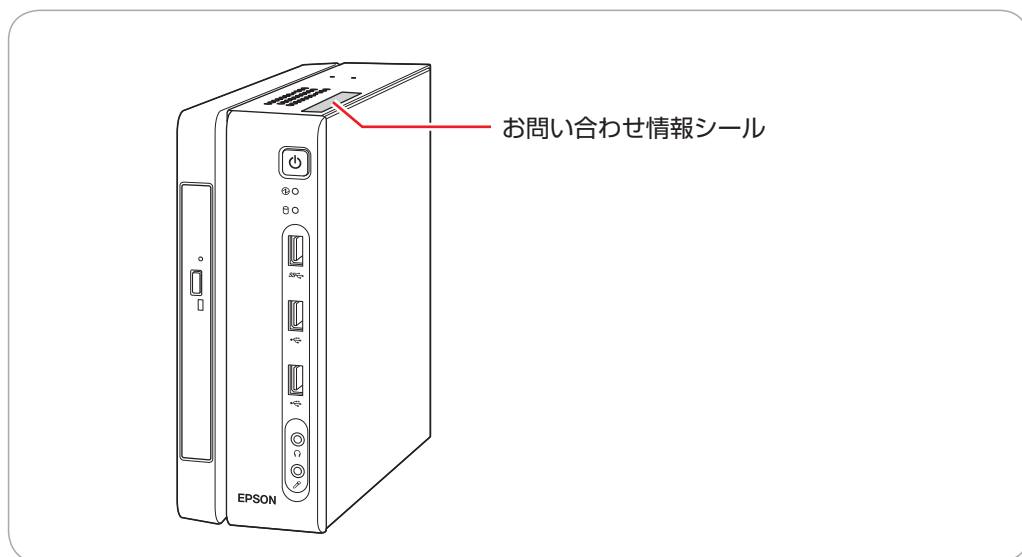
- ① デスクトップの「PC お役立ちナビ」アイコンをダブルクリックします。
- ② 「PC お役立ちナビ」が起動したら、「マニュアルびゅう」を選択します。
- ③ 「マニュアルびゅう」が表示されたら、見たいマニュアルを選択します。



## 3

### ラベルを確認する

下図の場所に、「お問い合わせ情報シール」が貼付されていることを確認してください。シールに記載されている製造番号はお問い合わせの際に必要です。【別冊】『サポート・サービスのご案内』の表紙に書き写しておいてください。



次の場所でも製造番号を確認できます。



「PC お役立ちナビ」 - 【製品情報】

## Windows 10 のプロダクトキーについて

Windows 10 のプロダクトキーは本機に組み込まれており、インターネットに接続すると、自動的にライセンス認証が行われます。

※ ラベルでプロダクトキーは添付されていません。

# 2 コンピューターを設置する

本機を設置し、使用できる状態にする手順を説明します。  
プリンターなどの周辺機器は、Windows のセットアップ後に接続してください。

## 設置における注意



- 不安定な場所（ぐらついた台の上や傾いた所など）に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがををする危険があります。
- 本機の通風孔をふさがないでください。  
通風孔をふさぐと、内部に熱がこもって本機が熱くなり、火傷や火災の原因となります。設置の際は、次の点を守ってください。
  - ・押し入れや本箱など風通しの悪いところに設置しない。
  - ・じゅうたんや布団の上に設置しない。
  - ・毛布やテーブルクロスのような布をかけない。

## 各種コード（ケーブル）接続時の注意



- 本機には、必ず同梱された電源コード/AC アダプターを使用してください。また、同梱された電源コード/ACアダプターは、ほかの製品に使用しないでください。感電・火災の原因となります。
- 電源コードのたこ足配線はしないでください。発熱し、火災の原因となります。  
家庭用電源コンセント（交流 100V）から電源を直接取ってください。
- 電源プラグを取り扱う際は、次の点を守ってください。  
取り扱いを誤ると、感電・火災の原因となります。
  - ・電源プラグはホコリなどの異物が付着したまま差し込まない。
  - ・電源プラグは刃の根元まで確実に差し込む。
  - ・電源プラグを長期間コンセントに差したままにしない。
  - ・コンセントから抜くときは、電源コードを引っ張らず、電源プラグを持つ。電源プラグは、定期的にコンセントから抜いて、刃の根元や刃と刃の間を清掃してください。
- 付属の AC アダプターを、分解・改造しないでください。  
感電や火傷の原因となります。  
分解・改造した AC アダプター（当社での修理対応は除く）での本機の使用は、安全性や製品に関する保証ができません。

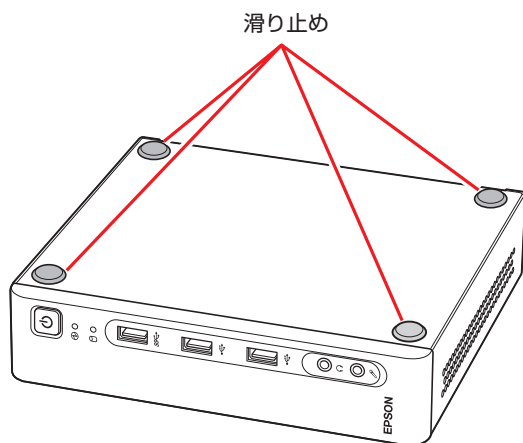


- ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となります。
- 各種コード（ケーブル）は、マニュアルで指示されている以外の配線をしないでください。  
配線を誤ると、火災の原因となります。
- AC アダプターに強い衝撃や振動を与えたり、乱暴に扱ったりしないでください。また、破損した AC アダプターを使用しないでください。  
感電・火傷の原因となったり、発熱・発火・破裂のおそれがあります。  
万一、本機の落下などで強い振動や衝撃が加わり、AC アダプターが破損したり、変形したりした場合は、本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、本機から AC アダプターを取り外してください。
- AC アダプターを毛布や布団で覆わないでください。  
火傷・火災のおそれがあります。
- AC アダプターの温度の高い部分に、長時間直接触れないでください。  
低温火傷の原因となります。

# 1 設置準備を行います。

## 横置きにする場合

底面にしたい面に滑り止めを貼ります。

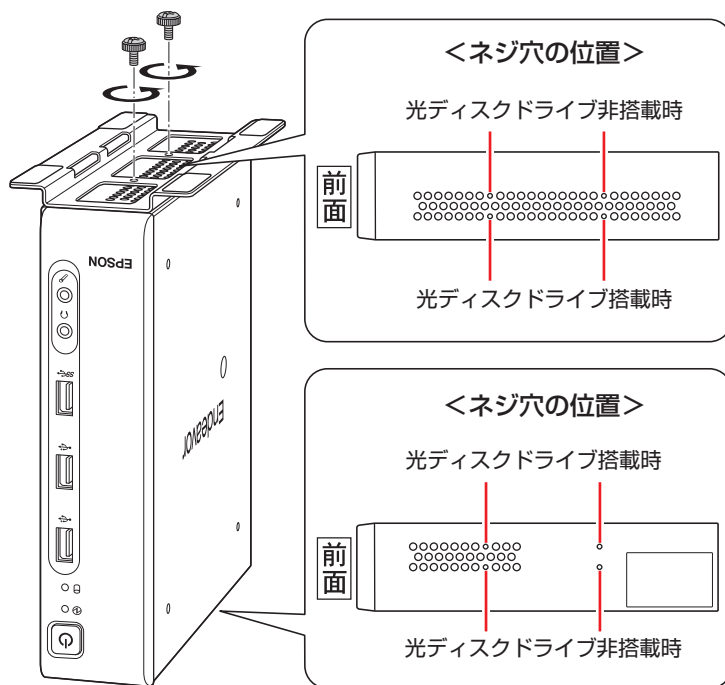


## 縦置きにする場合

転倒防止のため、必ずスタンドを本体の底面にしたい面に取り付けます。

スタンドと本体のネジ穴位置を合わせ、ネジ留めします。

※スタンドは、機器の中央部分に取り付けるため、光ディスクドライブ搭載時 / 非搭載時でネジ穴の位置が変わります。



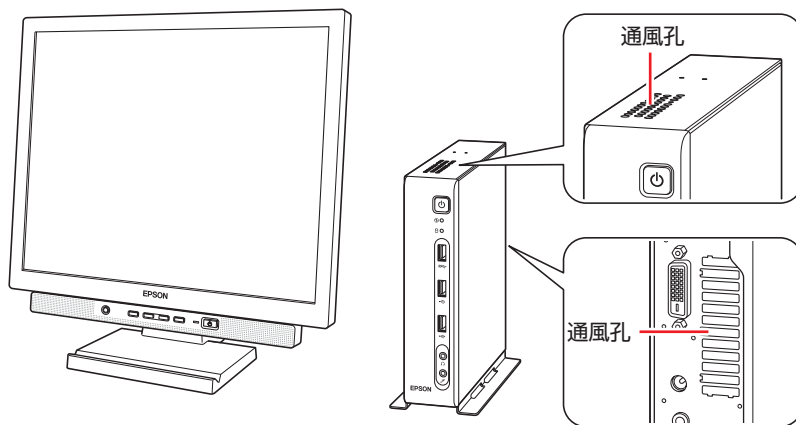
**制限**

本機を横置きで設置した場合、上に載せられるディスプレイの重さは7kgまでです。7kgより重いディスプレイは載せないでください。またディスプレイのスタンド部分が本機の上に収まらない場合やディスプレイが不安定になる場合は、ディスプレイを本機の上に載せないでください。

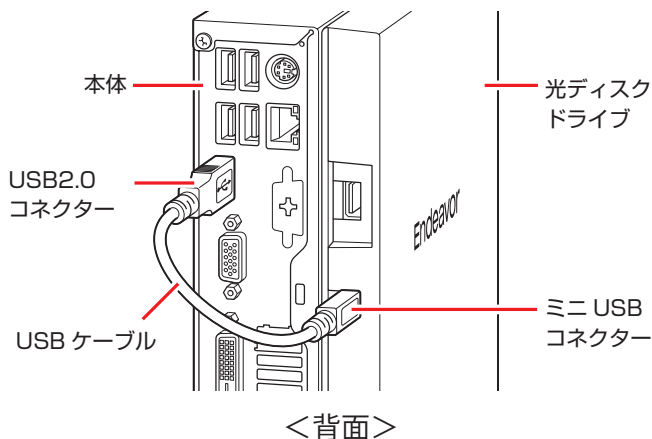
**2** 本機とディスプレイを設置場所（丈夫で水平な台の上など）に置きます。

通風孔をふさがないように設置してください。

以降の手順は、本機を縦置きにした状態で説明します。



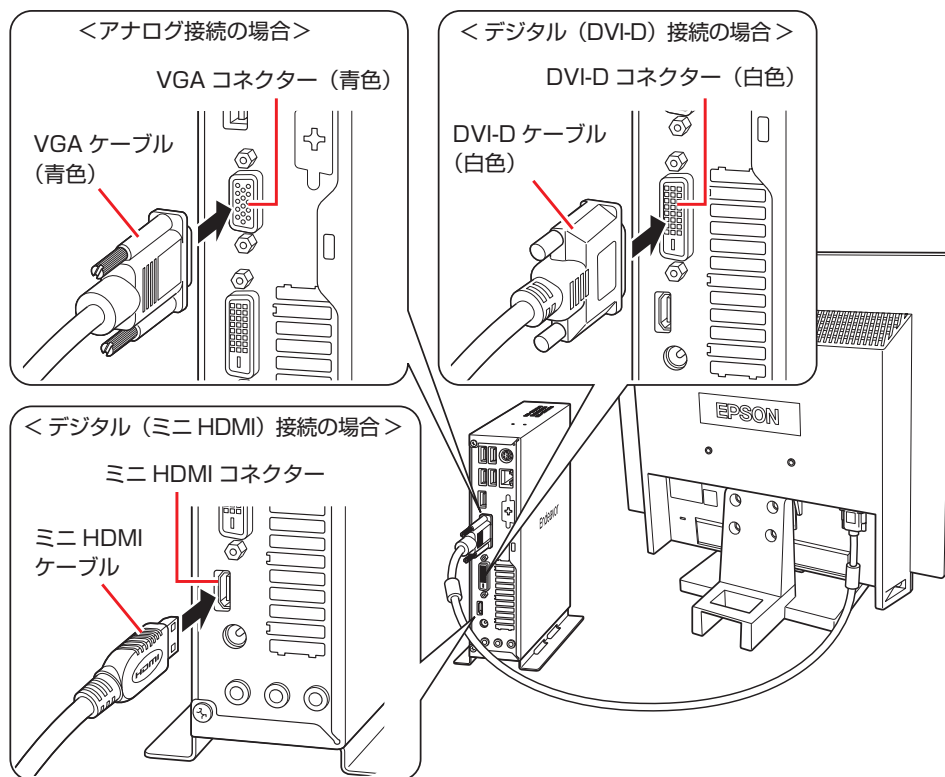
**3** 光ディスクドライブをオプション購入された場合は、本体と光ディスクドライブを、添付の USB ケーブルで接続します。



## 4 ディスプレイのケーブルを本機のコネクターに接続します。

ディスプレイに複数のケーブルが添付されている場合は、どれか1本を選択し接続してください。

推奨は、① ミニ HDMI (画像+音声)、② DVI-D、③ VGA の順です。デジタル接続 (ミニ HDMI、DVI-D) は、アナログ接続 (VGA) よりも、画像が鮮明に表示されます。



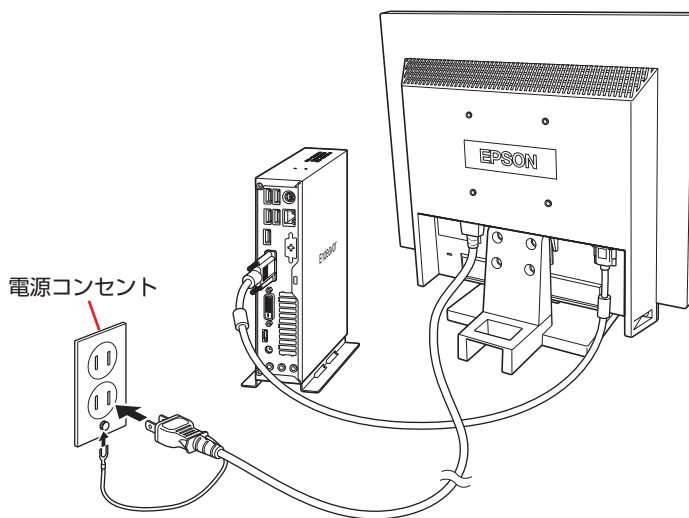
複数のディスプレイを接続した場合、画面の切り替え方法は、次の場所をご覧ください。

 「PC お役立ちナビ」 - 「マニュアルびゅーわ」 - 「機種名」 - 「ユーザーズマニュアル」 - 「画面表示機能」 - 「画面表示の切り替え方法」



**5**

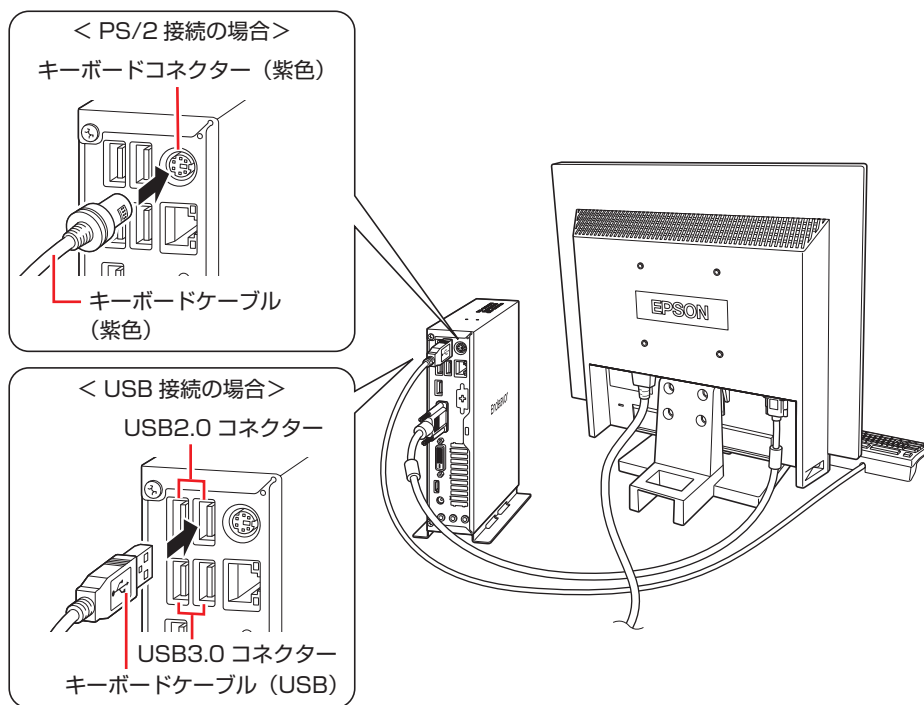
ディスプレイに同梱の電源コードを、ディスプレイと家庭用電源コンセントに接続します。

**6**

キーボードを接続します。

ここでは一般的な接続方法を説明します。

※ コードレスキーボードの場合は、別冊子をご覧ください。



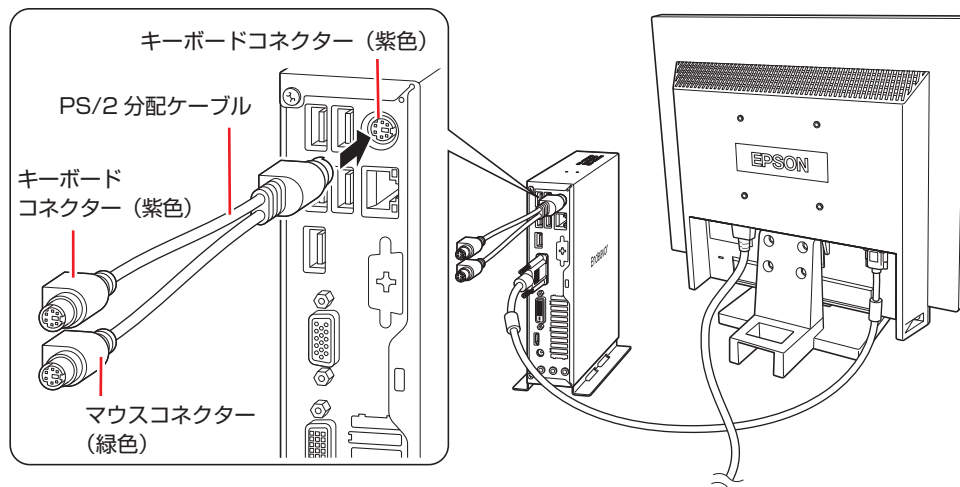
※ USBキーボードはUSB2.0コネクタに接続することをおすすめします。

※ キーボードは操作しやすい位置に置き、傾斜させるときはキーボード底面の両端の脚を起こします。



## PS/2 分配ケーブル (オプション) を使用する場合

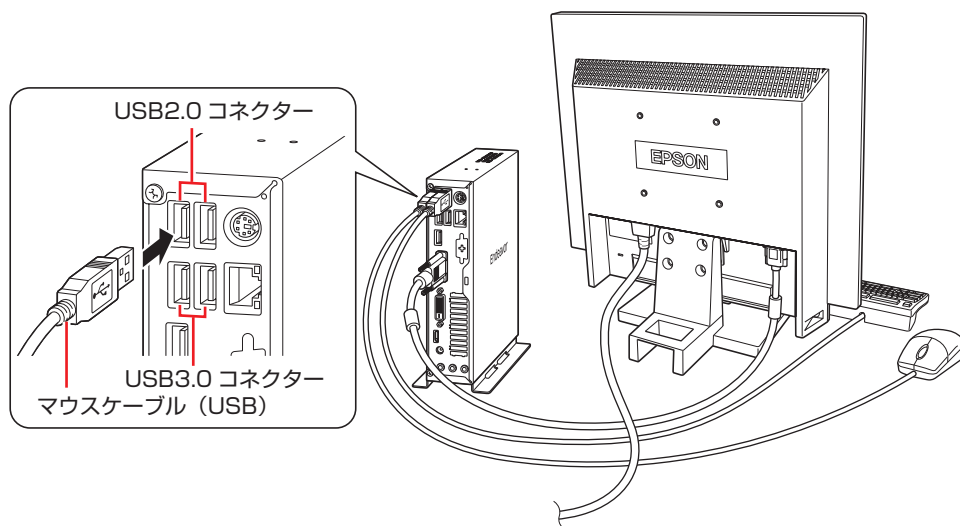
オプションで PS/2 分配ケーブルを購入された場合は、キーボードコネクタに接続してください。PS/2 機器を 2 つ (キーボードとマウス) 接続できるようになります。



## 7 マウスを接続します。

ここでは一般的な接続方法を説明します。

※ コードレスマウスの場合は、別冊子をご覧ください。



※ USB マウスは USB2.0 コネクタに接続することをおすすめします。

### ！ 制限

- PS/2 マウスは直接本機に接続できません。PS/2 マウスを接続する場合は、オプションの PS/2 分配ケーブルを使用してください。
- 本機が省電力状態や電源を切った状態であっても、マウスによっては底面のランプが光り続けます。これは、お使いのマウスの仕様です。



**8**

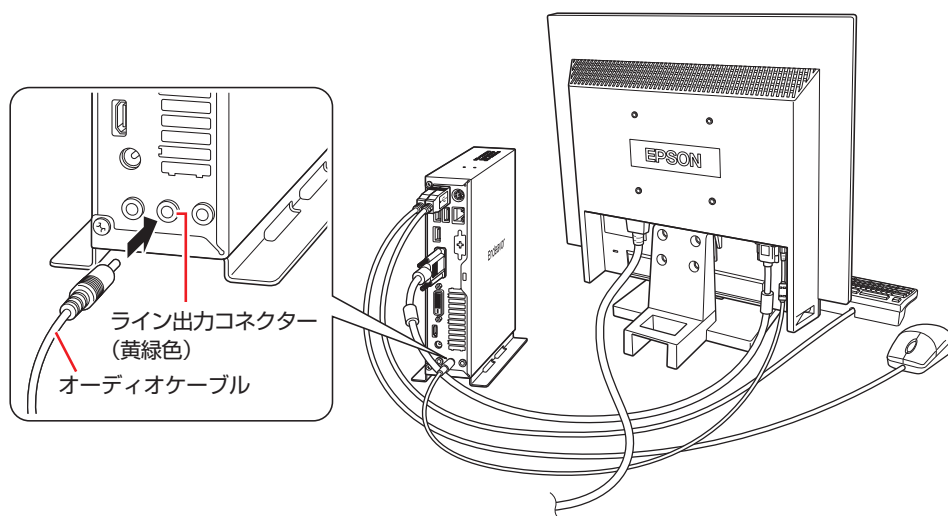
本機にスピーカーは内蔵されていません。音声を出力する場合は、ディスプレイやスピーカーのオーディオケーブルを、本機背面のライン出力コネクタ（黄緑色）に接続します。

詳しくはディスプレイやスピーカーに添付のマニュアルをご覧ください。

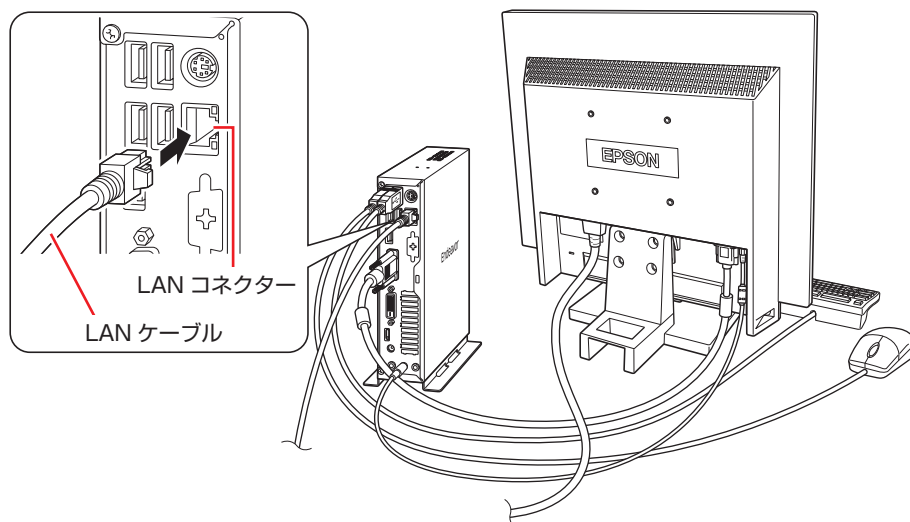
※ **4** で HDMI 接続をした場合は、音声出力先を設定してください。



「PC お役立ちナビ」 - 「マニュアルビューワ」 - 「機種名」 - 「ユーザーズマニュアル」 - 「サウンド機能」 - 「音声出力先の設定」

**9**

ネットワークを使用する場合は、市販の LAN ケーブルを本機背面の LAN コネクタ（品）に接続します。

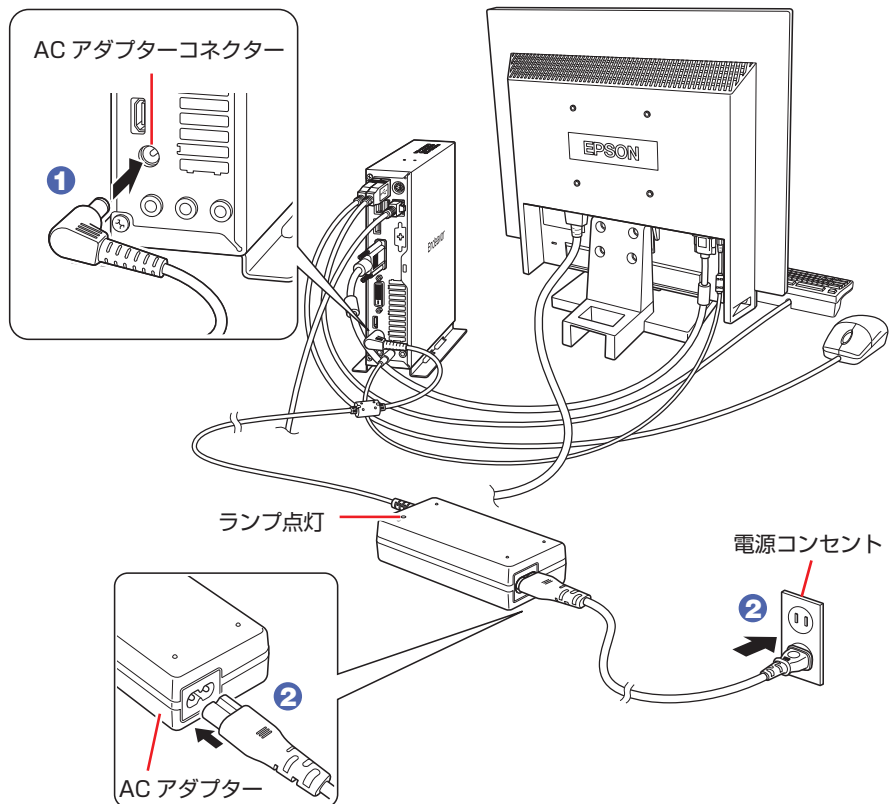


## 10

本機に同梱の電源コード/ACアダプターを、本機と家庭用電源コンセントに接続します。

コンピューターの近くで、抜き差ししやすい場所にあるコンセントを使用してください。

- 1 ACアダプターのプラグ部を本機背面のACアダプターコネクター（ $\frac{DCIN}{15V}$ ）に接続します。  
プラグ端子部が見えなくなり、「カチッ」と音がするまでしっかりと押し込みます。
- 2 電源コードをACアダプターと家庭用電源コンセントに接続します。



続いて、Windows のセットアップを行います。

# 3 Windows をセットアップする

本機の電源を入れて、Windows を使用できる状態にするまでの手順を説明します。

ここでは Windows 10 の手順を説明しています。

ダウングレードモデルの場合、Windows 7 のセットアップ方法は、[別冊](#)『Windows 7 Professional (Windows 10 Pro 64bit ダウングレード) モデルをお使いの方へ』をご覧ください。

## 制限

<無線 LAN/Bluetooth 機能搭載時>

本機は購入時、電源を入れると自動的に無線機能（無線 LAN、Bluetooth）がオンになり、電波が発生します。

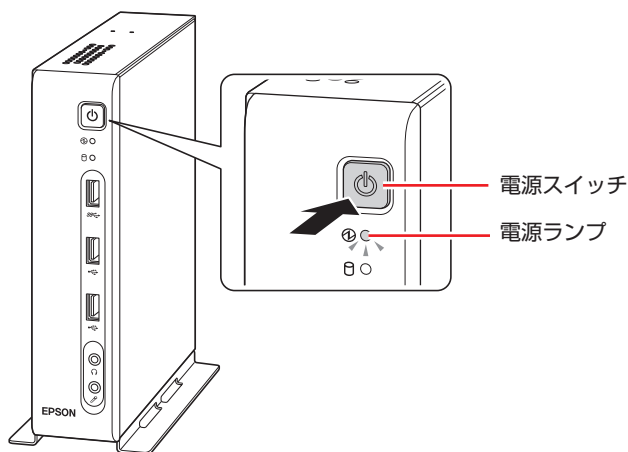
航空機や病院など、電波の使用を禁止された区域に本機を持ち込むときは、本機の電源を入れないでください。

無線機能に関する注意事項の詳細は [p.15](#) 「安全にお使いいただくために」をご覧ください。

**1** ディスプレイやスピーカーなどの電源を入れます。

**2** 本機の電源を入れます。

電源スイッチ (⏻) を押すと、電源ランプ (Ⓛ) が緑色に点灯します。



しばらくすると Windows のセットアップ画面が表示されます。



## 参考

画面が表示されないときは

本機とディスプレイのケーブル類は正しく接続されているか、ディスプレイの電源は入っているか、確認してください。また、ディスプレイ側に表示の切り替え機能がある場合は、表示を切り替えてみてください。

**3** Windows のセットアップを行います。

画面の指示に従って、セットアップを行ってください。

セットアップの流れは、次のとおりです。

**こんにちは**  
画面に表示された内容を確認し、[次へ] をクリックします。



**ライセンス条項**  
画面に表示された内容を確認し、[承諾する] をクリックします。



**接続する**  
無線 LAN 機能搭載時、ネットワークの一覧が表示された場合は、接続するネットワークを選択して、[次へ] をクリックします。  
※ 接続を行わない場合は、「この手順をスキップする」をクリックしてください。



**すぐに使い始めることができます**  
[簡単設定を使う] をクリックします。

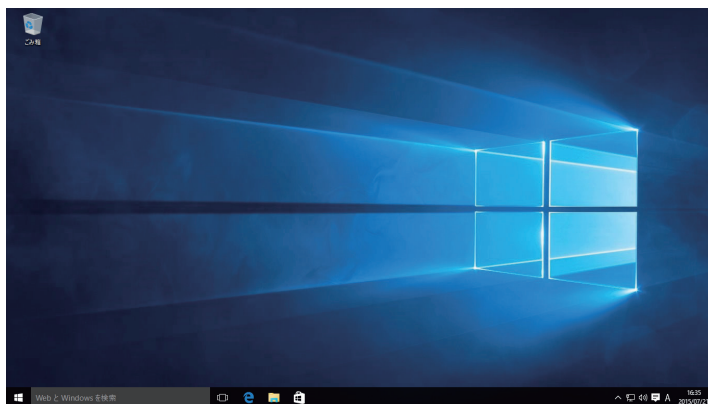


**インターネットに接続している場合**  
すでにお持ちの Microsoft アカウントを使用する場合は、メールアドレスとパスワードを入力してサインインしてください。  
Microsoft アカウントを新しく作成する場合は、「作成しましょう!」をクリックし、画面の指示に従って作成してください。  
※ 設定したパスワードは、絶対に忘れないようにしてください。



**インターネットに接続していない場合**  
ローカルアカウントを作成します。「この PC 用のアカウントの作成」と表示されたら、ユーザー名とパスワード(任意)を入力し、[次へ] をクリックします。  
※ ユーザー名、パスワードは半角英数字を入力してください。  
※ 設定したパスワードは、絶対に忘れないようにしてください。  
セットアップ後にインターネットに接続し、ローカルアカウントを Microsoft アカウントに切り替えることもできます。  
[スタート] - 「ユーザーアイコン」 - 「アカウント設定の変更」

セットアップが完了すると、デスクトップが表示されます。



<イメージ>

これでコンピューターを使用できます。

## 無線 LAN に接続する

### 無線 LAN 機能搭載時

本機で無線 LAN を使用する場合は、次の手順で接続を行ってください。

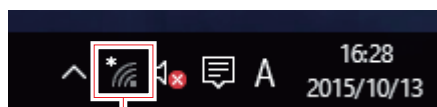
※ Windows のセットアップ中に無線 LAN 接続した場合、この作業は不要です。

※ 無線 LAN アクセスポイントは別途ご用意ください。

※ インターネットを利用するには、プロバイダーとの契約が必要です。インターネットへの接続設定は、プロバイダーから提供されたマニュアルを参照して行ってください。

※ 外部ネットワークに接続する際は、電気通信事業法に基づく認証機器に接続してください。

- 1 画面右下通知領域の「無線 LAN」アイコンをクリックします。



無線 LAN アイコン

- 2 ネットワークメニューが表示されたら、接続するアクセスポイントの SSID を選択し、[接続] をクリックします。
- 3 ネットワークセキュリティキーの入力ボックスが表示されたら、アクセスポイントに設定されている暗号化キーを入力し、[次へ] をクリックします。

これで接続作業は完了です。

## ユーザズマニュアル (PDF) を見る



以降は「ユーザズマニュアル (PDF)」(p.3) を参照し、必要に応じて次の作業を行ってください。

- データの移行
- データのバックアップ
- メールの設定
- インターネット接続時のセキュリティー対策


# 4 安全にお使いいただくために

このマニュアルおよび製品には、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために絵表示が使われています。



その表示と意味は次のとおりです。内容をよく理解してから本文をお読みください。

 <b>警告</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 <b>注意</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

- 障害や事故の発生を防止するための禁止事項の内容を表しています。

	製品の取り扱いにおいて、してはいけない行為（禁止行為）を示しています。
---	-------------------------------------

- 障害や事故の発生を防止するための指示事項の内容を表しています。

	必ず行う事項（指示、行為）を示しています。
	電源プラグをコンセントから必ず抜くことを示しています。

## 警告

電源プラグを取り扱う際は、次の点を守ってください。

取り扱いを誤ると、火災の原因となります。

- 電源プラグはホコリなどの異物が付着したまま差し込まない。
- 電源プラグは刃の根元まで確実に差し込む。
- 電源プラグを長期間コンセントに差したままにしない。
- コンセントから抜くときは、電源コードを引っ張らず、電源プラグを持つ。

電源プラグは、定期的にコンセントから抜いて、刃の根元や刃と刃の間を清掃してください。



電源コードのたこ足配線はしないでください。

発熱し、火災の原因となります。

家庭用電源コンセント（交流 100V）に接続してください。



本機には、必ず同梱された電源コード / AC アダプターを使用してください。また、本機の電源コード / AC アダプターは、他の製品に使用しないでください。

感電・火傷・火災の原因となります。

## 警告

破損した電源コード、ケーブルを使用しないでください。感電・火災の原因となります。  
電源コードやケーブルを取り扱う際は、次の点を守ってください。

- 電源コードやケーブルを加工しない。
- 無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない。
- 電源コードやケーブルの上に重い物を載せない。
- 発熱器具の近くに配線しない。
- 電源コードやケーブルを束ねた状態で使用しない。

電源コードやケーブルが破損したら、カスタマーサービスセンターまでご連絡ください。カスタマーサービスセンターへの連絡方法は、[別冊](#)『サポート・サービスのご案内』をご覧ください。



本機は、次のような異常状態のまま使用しないでください。感電・火災のおそれがあります。

- 異臭や異音がしたり、発煙したりしている。
- 触れられないほど熱い。
- 割れや変形があるなど、破損している。

万一、異常状態になった場合は、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。それからカスタマーサービスセンターまでご連絡ください。カスタマーサービスセンターへの連絡方法は、[別冊](#)『サポート・サービスのご案内』をご覧ください。

お客様による修理は危険ですから絶対にしないでください。



通風孔など開口部から、本機内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落としたりしないでください。

感電・火災の原因となります。

水のかかる場所で使用したり、本機の上に水などの入った容器を置いたりしないでください。水などの液体や異物が本機内部に入った場合は、そのまま使用しないでください。

感電・火災の原因となります。

万一、本機内部に水などの液体が入った場合は、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。それからカスタマーサービスセンターまでご連絡ください。カスタマーサービスセンターへの連絡方法は、[別冊](#)『サポート・サービスのご案内』をご覧ください。



光ディスクドライブ搭載の場合、光ディスクドライブで、ひび割れや変形補修したメディアを使用しないでください。

飛び散って、けがをするおそれがあります。



本機の分解・改造や、マニュアルで指示されている以外の増設・交換はしないでください。けが・感電・火災の原因となります。



装置の増設・交換などで本機のカバーを開けるときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。

電源プラグを接続したまま作業すると、感電や火傷の原因となります。



## 警告



アルコール、シンナー、ガソリンなど揮発性可燃物質または可燃性ガスのある場所では使用しないでください。

また、本機の内部や周囲で可燃性ガス含有のスプレーを使用しないでください。  
火災の原因となります。



付属の AC アダプターを、分解・改造しないでください。

感電や火傷の被害の原因となります。

分解・改造した AC アダプター（当社での修理対応は除く）での本機の使用は、安全性や製品に関する保証ができません。



航空機や病院など、電波の使用を禁止された区域に本機を持ち込むときは、本機の電源を切るか、無線機能（無線 LAN・Bluetooth など）の電波を停止してください。

電波が電子機器や医療用電気機器に影響を及ぼす場合があります。

また、本機に自動的に電源が入る設定をしている場合は、設定を解除してから、本機の電源を切ってください。



医療機関の屋内で無線機能（無線 LAN・Bluetooth など）を使用するときは、次のことを守ってください。

- ・手術室・集中治療室（ICU）・冠状動脈疾患監視室（CCU）には、本機を持ち込まない。
- ・病棟内では、本機の電源を切るか電波を停止する。
- ・病棟以外の場所でも、付近に医療用電気機器がある場合は、本機の電源を切るか電波を停止する。
- ・医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従う。
- ・本機に自動的に電源が入る設定をしている場合は、設定を解除してから、本機の電源を切る。



植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着している場合、無線機能（無線 LAN・Bluetooth など）を使用するときは、装着部と本機の間を 22cm 以上離してください。

電波が、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器の作動に影響を及ぼす場合があります。

満員電車など、付近に心臓ペースメーカーを装着している人がいる可能性がある場所では、本機の電源を切るか電波を停止してください。



無線機能（無線 LAN・Bluetooth など）は、自動ドア、火災報知器などの自動制御機器の近くで使用しないでください。

電波が影響を及ぼし、誤動作による事故の原因となるおそれがあります。

## 注意



小さなお子様の手の届く所に設置、保管しないでください。

落ちたり、倒れたりして、けがをする危険があります。



不安定な場所（ぐらついた台の上や傾いた所など）に置かないでください。

落ちたり、倒れたりして、けがをする危険があります。

## ⚠ 注意



湿気やホコリの多い場所に置かないでください。  
感電・火災の原因となります。



本機の通風孔をふさがないでください。  
通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となります。  
設置する際は、次の点を守ってください。  
・押し入れや本箱など風通しの悪いところに設置しない。  
・じゅうたんや布団の上などに設置しない。  
・毛布やテーブルクロスのような布をかけない。



交流 100V 以外の電源は、使用しないでください。  
交流 100V 以外の電源を使うと、感電・火災の原因となります。



各種コード（ケーブル）は、マニュアルで指示されている以外の配線をしないでください。  
配線を誤ると、火災の原因となります。



ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。  
感電の原因となります。



雷が鳴りだしたら、電源プラグをさわらないでください。  
感電の原因となります。



装置の増設・交換は、本機の内部が高温になっているときには行わないでください。火傷のおそれがあります。  
本機の電源を切って 10 分以上待ち、内部が十分冷めてから作業を行ってください。



オプティカルマウスの場合、マウス底面にある光学式センサーの光を直接見つめないでください。また、レーザーマウスの場合、マウス底面から目に見えないレーザーが出ています。マウス底面は見つめないでください。  
視覚障害の原因となります。



光ディスクドライブ搭載の場合、本機にはレーザーの国際規格 IEC60825-1 で定められた、クラス 1 レーザー装置として分類され、その安全基準を満たした光ディスクドライブが搭載されています。  
しかしながら、ドライブを分解すると、クラス 1 を超えるレーザーがドライブ外部に出力されることがあります。  
ドライブを分解したり、動作中にドライブ内部をのぞきこまないでください。  
レーザー被曝による失明や皮膚などの障害の原因となります。



ヘッドホンやスピーカーは、ボリュームを最小にしてから接続し、接続後に音量を調節してください。  
ボリュームの調節が大きくなっていると、思わぬ大音量が聴覚障害の原因となります。



長時間または不自然な姿勢でのコンピューター操作は避けてください。  
肩こり、腰痛、目の疲れ、腱鞘炎などの原因となります。

## 注意



小さなお子様の手の届く場所で、内蔵リチウム電池の着脱、保管をしないでください。  
飲み込むと化学物質による被害の原因となります。  
万一、飲み込んだ場合は直ちに医師に相談してください。



本機を移動する場合は、電源を切り、本機からすべての配線を取り外してください。  
コード（ケーブル）などが破損し、火災・感電の原因となります。また、コード（ケーブル）  
などが引っかかり、けがの原因となります。



連休や旅行などで本機を長期間使用しないときは、安全のため、電源プラグをコンセントから抜いてください。  
火災の原因となることがあります。



AC アダプターに強い衝撃や振動を与えたり、乱暴に扱ったりしないでください。また、破  
損した AC アダプターを使用しないでください。

感電・火傷の原因となったり、発熱・発火・破裂のおそれがあります。

万一、本機の落下などで強い振動や衝撃が加わり、AC アダプターが破損したり、変形したり  
した場合は、本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、本機から AC アダプター  
を取り外してください。



AC アダプターを毛布や布団で覆わないでください。

火傷・火災のおそれがあります。



AC アダプターにケーブルや電源コードを巻き付けしないでください。

AC アダプターが高温になり、火傷のおそれがあります。

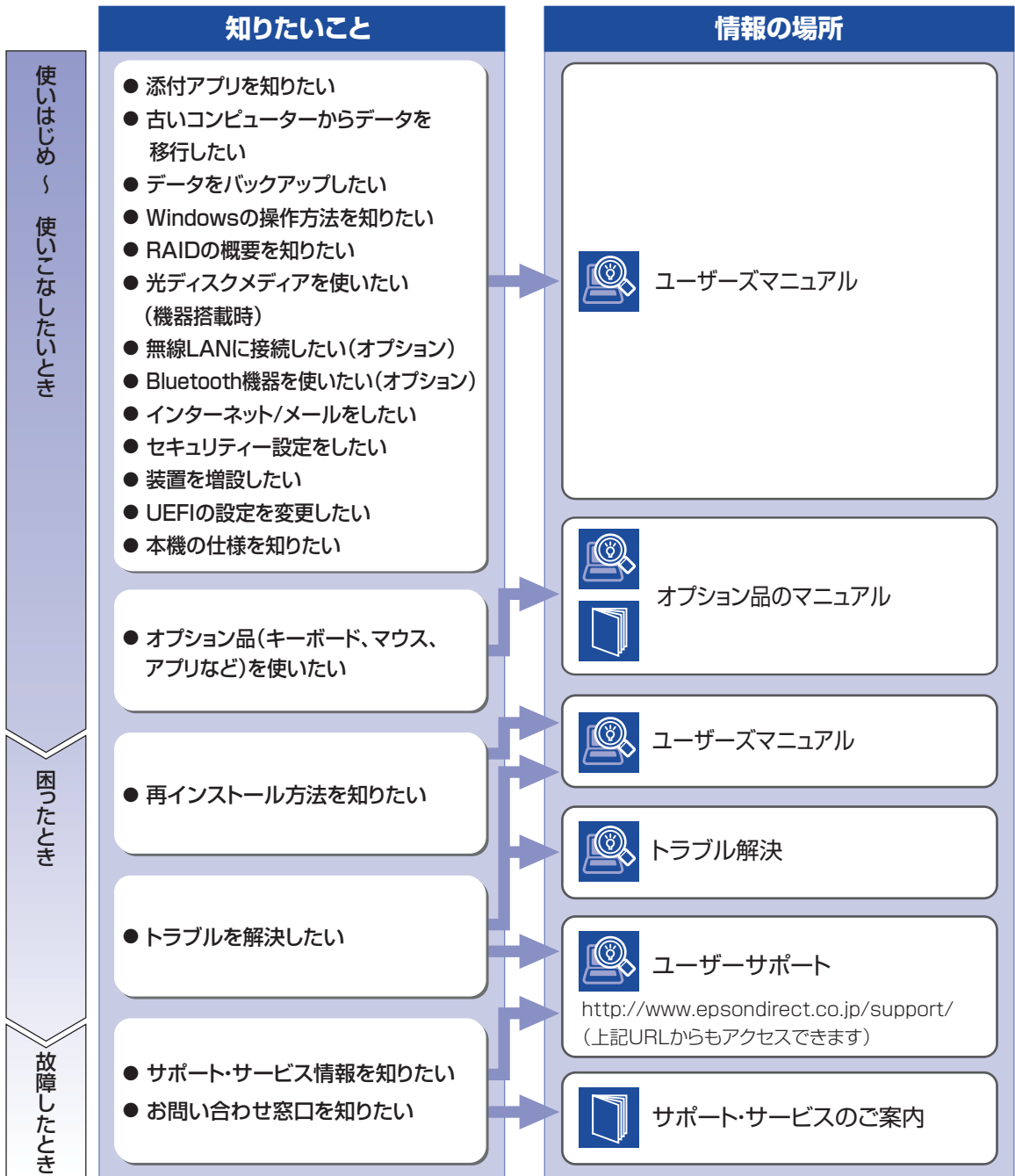


AC アダプターの温度の高い部分に、長時間直接触れないでください。

低温火傷の原因となります。

# 情報マップ (知りたい情報はどこにある?)

本機に関する情報は、次の場所で見ることができます。



## PCお役立ちナビ

コンピューターの画面で見る電子の情報です。



## 紙マニュアル

紙で添付されている情報です。